○校訓「感謝と挑戦」　○学校教育目標「友愛　向上　自主自律」

令和８年１１月号

第五中学校だより

新座市立第五中学校
新座市野寺４－８－１

「夢と感動を育て、地域に信頼される学校」

50th

令和の時代に求められる教育・授業・学力とは何か？

校長　金子　文春

先月、長野県開催の「全日本中学校長会研究協議会」に参加しました。日本全国から 1,703 名の中学校の校長先生方が長野県長野市に集いました。「『豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会を創る担い手』を育てる中学校教育」。これを研究協議会の主題に、２日間に渡り、様々な地方の校長先生方から特色ある学校運営や教育活動等を学びました。また、文部科学省から、2031 年に改訂される「学習指導要領」の方向性を教わりました。「学習指導要領」とは、国が定める学校教育の基準となるカリキュラムです。約 10 年おきに改訂されるもので、時代の社会や世の中から求められる学校教育の在り方が反映されます。

８分科会のうち「『令和の日本型学校教育』を担う教師の育成」部会が示した提案は、本校が目指す方向性と合致しており、とても勉強になりました。令和の教育は「『①個別最適な学び』と『②協働的な学び』の一体的な充実」が求められます。硬い言葉ですが、考え方はシンプルです。①は、理解の速さ、得意・苦手、興味に応じて、教材・進め方・支援を調整し、一人一人が自分に合った形で学ぶことです。②は、自分とは異なる考え方や役割に触れ、対話を通して考えを広げたり、根拠を確かめたりする学びです。これらの学びを、最初から最後までどちらかに固定せず、単元の目標に合わせて、全体への説明、個人で考える時間、対話する時間を効果的に組み合わせます。ｉＰａｄや大型電子黒板等のＩＣＴは、それらのための教材提示や記録、学習内容共有の手段として活用されます。

先日、ある保護者から「授業の内容を生徒に任せて、教師は何もしていないのでは？」との問い合わせがありました。その時の生徒は、おそらく学習のねらいや課題が抱けず、活動の見通しが持てていなかったのでしょう。そのような混乱をわずかでも招いたのであれば、それは教師の責任です。自分自身の中学校時代を振り返ってみると、教師は学習内容を教授し、生徒はそれらをノートに記録し、理解に努める授業スタイルでした。時代は大きく変わりました。令和時代の授業での役割は、生徒には自分の理解度を確かめながら学び方を選び、他者の考えを材料にして自分の考えを更新する姿勢が求められ、教師には「教える人」から「学びを設計して支える人」「伴走者・ファシリテーター」としての姿勢が求められます。

「人間ができて、ＡＩ（人工知能）ができないことは何か？」に対して「自分の中に問いを立てること、責任をもって判断すること、この２つではないか」。研究協議会でのある講師の言葉で、今でも印象に残っています。生成ＡＩに頼れば、様々な問いや悩み、難題の解答が、短時間で、簡単に、優しく得られるような世の中になりました。この傾向は、我々が想像もつかないほどのスピードで今後も進化していくことでしょう。だからこそ、このような時代を生き抜くために求められる力を、生徒も、教師も、親も、しっかり理解する必要があります。子供を主語に、教師はよき伴走者となって、第五中学校は、令和の日本型学校教育の実現に努めてまいります。

１１月行事予定 ※あくまで予定です。今後変更する可能性があります。

1	日	彩の国教育の日(～11/7)
2	月	開校５０周年記念式典, 水曜日課 12+式典
3	火	祝日：文化の日
4	水	月曜日課, おはなしの泉(２年, さくら)
5	木	自転車交通安全教室
6	金	生徒朝会(委嘱状), 時間割変更(金 341256), 保育実習(３年)
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	あいさつ運動, 臨時 PTA 総会
11	水	おはなしの泉(１年), 保育実習(３年) いじめ防止対策推進委員会
12	木	
13	金	
14	土	県民の日, 学校閉庁日
15	日	
16	月	
17	火	GUT
18	水	第３回学校運営協議会
19	木	GUT
20	金	定期テスト(国数社英)50 分×4+学活
21	土	
22	日	
23	月	祝日：勤労感謝の日
24	火	GUT
25	水	おはなしの泉(３年), ふれあいデー 五中ｱﾌﾀｰﾁｬﾚﾝｼﾞ教室(３年)
26	木	ﾆｰｽﾀｲﾑ, GUT
27	金	生徒朝会(図書), 職場体験事前訪問(２年)
28	土	
29	日	
30	月	専門委員会, ｴｺﾗｲﾌﾃﾞｰ

学校公開週間

教育相談週間
1・2年:5 時間授業
3年: 4 時間授業

テスト１週間前部活動停止期間

１２月の主な予定

1(火) あいさつ運動, 職場体験①(２年)
2(水) 職場体験②(２年), 五中ｱﾌﾀｰﾁｬﾚﾝｼﾞ教室(１年)
3(木) 職場体験③(２年)
4(金) 生徒朝会
9(水) 五中ｱﾌﾀｰﾁｬﾚﾝｼﾞ教室(２年)
11(金) 保護者会(1・2 年, さくら), ５時間授業
14(月) 専門委員会
16(水) おはなしの泉(2年, さくら), 文章入力ｽﾋﾟｰﾄﾞ認定試験
17(木)18(金) 三者面談(３年※４時間授業)
22(火) 給食終了日
23(水) 短縮３時間授業, 大掃除, ふれあいデー
24(木) 終業式
【冬季休業日】12/25(金)～1/7(木)
※年末年始(12/29(火)～1/3(日))は学校閉庁日

埼玉県では、教育に対する関心と理解を一層深める機会として、毎年１１月１日を「**彩の国教育の日**」、１１月１日から７日までを「**彩の国教育週間**」としました。教育週間には、家庭、学校、地域社会の連携のもとに、教育に関する様々な取組を推進しています。



本校では、**2(月)～6(金)を学校公開週間**としています。お時間のある時にぜひご来校いただき、学校生活の様子をご覧ください。
※11/2(月)は記念式典のため、公開は２時間目までとなります。

五中ダイアリー

学校HPで随時更新中！

9/10(木)～10/7(水)朝霞地区新人戦



夏休みを経て強くなった新チーム。仲間やチームのために、声を枯らして応援できるチームワークに感動。水泳,陸上,男子テニスが県大会に出場するなど、どの競技も大健闘しました。

10/23(金)朝霞地区中学校駅伝競走大会



会場の様々な所から「ガンバレ」「ファイト」「もう少し」「もう一息」など、タスキを背負った選手を力の限り応援する姿が見られ、とても熱い気持ちにさせられる素晴らしい大会となりました。

いじめ撲滅強調月間

いじめられた子供には、心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では、１１月を「**いじめ撲滅強調月間**」と定め、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら、一人で悩まず相談・通報してください。

○いじめ通報窓口（埼玉県教育委員会）
※この窓口は「いじめ」についての情報提供を受けることが目的であり、相談に対する返信は行いません。
※通報された情報は学校に提供されます。学校はあなたが送信したことがわからないように調査・対応します。
○埼玉県警察少年ｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ(月～金/祝日・年末年始を除く 8時30分～17時15分)
【非行やいじめ、犯罪被害等の少年問題に関する心理面の相談(ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ等)】
048-861-1152「少年用・ﾔﾝｸﾞﾃﾚﾎﾝｺｰﾅｰ」
048-865-4152「保護者等用」※面談相談は要予約
○よい子の電話教育相談(１８歳以下)<毎日２４時間>
＃7300 または 0120-86-3192(ﾊﾛｰ ｻｲﾉｸﾆ)
048-556-0874(ｺｺﾛ ｵﾊﾅｼ)(保護者専用)
Ｅメール相談(平日９時～１７時) soudan@spec.ed.jp
○さいたまチャイルドライン
0120-99-7777(１８歳以下)(毎日１６時～２１時)
ｵﾝﾗｲﾝﾁｬｯﾄ https://childline.or.jp/ (水～土16時～21時)
○埼玉県こころの電話 048-723-1447(平日９時～１７時)
○子どもの人権 110 番 0120-007-110(平日8時30分～17時15分)
○こどもの人権 SOS-e ﾒｰﾙ https://www.jinken.go.jp/kodomo
○埼玉県 SNS 相談 こころのサポート@埼玉
(日曜日21時～翌日6時・月曜日21時～翌日1時 受付は終了30分前まで)
【こころに関する相談内容を何でも LINE で心理ｶｳﾝｾﾗｰへ相談】